



橘小学校ホームページの
QRコードです。



「輝け！橘っ子」通信

学校教育目標「ともに生きる力としなやかに伸びる力を持ち、たくましく夢を追求する児童の育成」
めざす学校「笑顔・あいさつ・思いやりがあふれる楽しい学校」

令和7年度の前期が本日で終了しました。1年生は98日、2～6年生は99日の授業日がありましたが、子どもたちは本当によくがんばりました。始業式・入学式に始まり、修学旅行や遠足、牟岐少年自然の家宿泊学習、七夕集会や人権カルタ大会、阿南市小学校水泳検定会、県議会や防災センター・あいぽーと徳島などに出向いての校外学習、様々な講師を招いての防災学習等、たくさんの行事や活動がありました。仲間との絆を強めたり、友達のよさを見つけたり、友達と協力する大切さに気付いたりすることを通して、子どもたち一人一人が大きく成長した前期であったと思います。本日、子どもたちが通信簿を持ち帰りますが、担任が子どもたちのがんばりをしっかり評価させていただきましたので、ご家庭でもお子さんを褒めてあげてほしいと思います。

明日から4日間の短い秋休みに入りますが、心と身体をゆっくり休め、新たな気持ちで10月14日(火)の後期始業式を迎えてほしいと願っています。

4年生防災センター・あいぽーと徳島見学

9月26日(金)、4年生が、北島町の防災センターと徳島市のあいぽーと徳島での体験学習に出かけました。毎年、橘小学校の4年生は橘社会福祉協議会、橘住民センターさんのお世話により、防災学習と人権学習を目的として、両施設を訪問しています。防災センターでは、煙体験・水消火器による消火体験・強風体験・地震の揺れ体験のほか、東日本大震災等の被害について学びました。また、あいぽーと徳島では、車椅子ユーザー講師の久保さんのご案内で、アイマスク体験や車椅子体験をしました。

子どもたちは体験を通して、様々な立場の人が安心して暮らせる町作りの必要性を強く感じたようでした。貴重な体験学習の場を与えていただき、関係者の皆様に深く感謝いたします。ありがとうございました。



30mの暴風体験をしました。



水消火器で火元を狙う。



車椅子体験をしました。



アイマスクで見えない状況を体験。

1・2年生 だんじり見学学習

10月2日(木)、1・2年生の子どもたちが、生活科の学習で、海正八幡神社の秋祭りで活躍する町内各地区のだんじりを見せていただきました。お祭りの期間中、夜に激しくぶつかるだんじりを遠くから見るとはあっても、だんじり内部を見たことのない子どもたちは興味津々で、説明してくださる方のお話を熱心に聞いていました。だんじりの中に上らせていただき、太鼓まで叩かせてもらい、子どもたちは大興奮。ますます、橘のお祭りや「けんかだんじり」が好きになったようでした。お祭り期間中にも関わらず、ご配慮いただいた織〇宮司さんや各地区のお世話役の方に、お礼申し上げます。ありがとうございました。



だんじりの前で記念撮影。



こんな近くで見たのは初めてです。



初めてだんじりに乗り込んだよ！



内部の構造を説明してもらいました。

楽焼き焼成をしました！

10月7日(火)、1～4年生が楽焼き焼成をしました。子どもたちは、7月に粘土をこねて作った動物のお面や入れ物、土鈴などをよく乾燥させ、この日に臨みました。教材屋さんに1回目の素焼きをしてもらった作品に、焼成後の色をイメージしながら釉薬で色塗りし、2回目の本焼きをしてもらいました。5・6年生はテラコッタ粘土を使って、それぞれキャンドルスタンドと埴輪を作ったので1回で焼き上がりました。子どもたちの作品は、10月15日(水)まで、生活科ホールの机の上に展示しています。1・2年生の作品は、10月11日・12日に橘公民館で開かれる「公民館祭」で展示しています。



釉薬を使って色塗り。



焼き上がりの色を想像して。



3・4年生の作品。



5・6年生の作品。